

2017 年生活経済学会関東部会プログラム(一部改訂 11 月 2 日)

日 時 平成 29 年 11 月 18 日(土)13 時～17 時 15 分

場 所 慶應義塾大学日吉校舎 <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html>

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

交 通 東急東横線、東急目黒線／横浜市営地下鉄グリーンライン)徒歩 1 分

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html>

I. 自由論題分科会(13 時～15 時)

**分科会 A** 労働と健康(会場 第四号校舎 独立館 D201教室 座長 宮村 健一郎 (東洋大学)

第1報告 青葉 暢子(鳴門教育大学)『企業の人材育成と雇用期間』

討論者 浅子 和美 (立正大学)

第2報告 大塚忠義(早稲田大学)、共同研究者 谷口 豊(ジブラルタ生命保険株式会社)

『健康寿命と平均要介護期間の算定手法に係る考察とそれらの将来推計』

討論者 山本 克也(国立社会保障・人口問題研究所)

第3報告 小松恭子(お茶の水女子大学大学院)『専門的能力の獲得が女性の就業行動や賃金に与える影響について—職業別特性に着目して』

討論者 丸山 桂(成蹊大学)

**分科会 B** 生活と幸福(会場第四号校舎 独立館 D203教室 座長 天野 晴子(日本女子大学)

第1報告 上村 一樹(京都産業大学経済学部)『健康診断受診による主観的厚生の改善効果』

討論者 塚原 康博(明治大学)

第2報告 田中聡一郎(関東学院大学)『日本の住宅費過剰負担率の推計』

討論者 白石 憲一(群馬医療福祉大学)

第3報告 白石 憲一(群馬医療福祉大学)、共同研究者 上村 一樹(京都産業大学)、隅田 和人(東洋大学)、岡本 翔平(慶應義塾大学院)『幸福度のマイクロ計量経済分析』

討論者 久米 功一(東洋大学)

**分科会 C** 金融と経済発展(会場 第四号校舎 独立館 D303教室 座長 藤野 次雄(横浜市立大学))

第1報告 なし

第2報告 サムエル・ギルダート(フェリス女学院大学)『モンゴル経済事情と日モ EPA』

討論者 中嶋 邦夫(ニッセイ基礎研)

第3報告 富田 洋介(共栄大学国際経営学部)『個人金融資産における株式保有割合と法の起源に関する国際比較』

討論者 柳瀬 典由(東京理科大学)

## II. 特別セッション(15時15分～17時15分 会場 第四号校舎 独立館 D203 教室)

1. テーマ: 超長寿化社会におけるライフコースと経済活動—家計管理・資産運用、資産の世代内・世代間移転を中心に—(慶應義塾大学ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター後援)

### 2. 概要

人口高齢化の進展はますます進んでいる。2016年時点で65歳以上の高齢者人口は3500万人に接近しており、総人口に占める割合は27%となっており、今後も引き続き上昇が見込まれる。国立社会保障・人口問題研究所の2017年4月推計によると、65歳以上高齢化率は2050年前後には38%になり、高齢者数も4000万人に接近するとみ込まれている。特に75歳以上の高齢者の増加は著しく、2016年時点で65歳以上の高齢者の中に占める75歳以上の割合は50%であるが、将来70%まで上昇し、全人口に占める割合も現在の13%(2016年)から2040年頃には20%まで上昇する。今後は、65歳以上高齢者に着目した議論から、特に75歳以上の高齢者の増加に着目した議論が重要になる。

75歳以上の高齢者の増加に主因には、高齢期の死亡率の改善、すなわち長寿があり、2065年には女性の寿命は91.35歳に到達すると見込まれており、日本人はすでに「人生80年」から「人生90年」の時代に入りつつある。

長い人生を豊かに過ごすためには、健康維持とともに、資産形成、家計管理・資産運用が重要になる。他方で、加齢とともに認知機能の低下などの課題も発生する点の対応も重要になる。生活経済学会関東部会で、長寿・加齢(認知能力の低下)に伴う家計管理、資産運用、相続の諸問題について議論したい。

議論のテーマには、生涯にわたる資産形成、家計管理、資産運用に加え、成年後見人制度、高齢化社会における金融サービスのあり方、相続(世代間、世代内)、社会保障制度など動向も関係すると思われる。また長寿化により単身期間が長くなる女性の資産管理、運用も議論したい。

### 3. 基調報告者・パネリスト(敬称略)

#### ①特別セッションの趣旨説明(10分)

駒村 康平(司会: 慶應義塾大学教授)

#### ②基調報告者(各25分)

大庭 昭彦(野村証券金融工学研究センター)「加齢と資産運用」

上村 協子（東京家政学院大学教授）「女性の経済生活設計と相続」

③パネリストによるコメント・議論（各 10 分コメント,40 分討論）

晝間 文彦（早稲田大学名誉教授）

池田 宜睦（金融庁総務企画局市場企画管理官）

#### 4. 参加者

生活経済学会会員（特別セッションについては、事前登録の一般の方の参加）

#### IV. 懇親会（17 時 30 分より）生協食堂（食堂棟）

参加費：生活経済学会会員（2500 円）、事前申込）

#### V. 連絡先

生活経済学会関東部会事務局 駒村康平研究室佐野、中山 komamuralab@gmail.com

#### VI. 会場情報

日吉校舎アクセス、地図

##### ■交通アクセス

- ・東急東横線、東急目黒線
- ・横浜市営地下鉄グリーンライン

日吉駅下車、徒歩 1 分

※東急東横線の特急は日吉駅に停車しません。

※渋谷～日吉：25 分（急行約 20 分）

※横浜～日吉：20 分（急行約 15 分）

会場地図・キャンパスマップ

